

Kosmos

AI Station 2 ユーザーガイド



目次

はじめに	3
Kosmos AIS	4
AIS Core の取り付け	4
ユーティリティビンの使用	5
キャスターのロック	6
AC 電源コードの保管	6
AIS: Kosmos Bridge の取り付け	7
Kosmos Bridge タブレットマウントの AIS への取り付け	8
Kosmos Bridge の Bridge タブレットマウントへの取り付け	9
Kosmos Bridge の Bridge タブレットマウントからの取り外し	10
リリースボタンのロック(オプション)	11
タブレットヒンジの調節	11
AIS: Kosmos Hub 搭載の Kosmos Bridge	14
Kosmos Hub の AIS への取り付け	14
AIS: Android 版 Kosmos	20
AIS: Power Pack 非搭載の Android 版 Kosmos	20
Android タブレットの AIS への取り付け	21
AIS: Power Pack 非搭載の Android 版 Kosmos	23
Power Pack を搭載した Android タブレットの AIS への取り付け	24
Power Pack の充電	27
AIS: iOS 版 Kosmos	29
AIS: Hub 非搭載 iOS 版 Kosmos	30
iOS タブレットの AIS への取り付け	31
AIS: Kosmos Hub 搭載 iOS 版 Kosmos	33
Kosmos Hub の AIS への取り付け	34
洗浄と消毒	39
定期メンテナンス	39
取り付け用アセンブリの洗浄	39
仕様	40
スタンド	40
Kosmos Hub	40
Hub エンクロージャーボックス	40
電源	40
Hub からタブレットまでのケーブル長	40
安全性	41
リサイクルと廃棄	41
ラベルの記号	42
連絡先情報	46

* Android は、Google LLC の商標です。



* Apple は、Cisco の「iOS」商標のライセンスを取得しています。

©2015~2023 EchoNous, Inc. またはその関連会社。無断複写・転載を禁じます。

はじめに

EchoNous は、より長時間のスキャンセッションやスキャン中の同時充電のほか、Kosmos タブレットやすべての Kosmos プローブをまとめて持ち運べる、便利なハードウェア付属品をご用意しています。

EchoNous AI Station (AIS) 2 は、Kosmos Bridge や Android タブレット、iOS タブレットを簡単に取り付け、および取り外し可能な、持ち歩いて便利に使用できるスタンドです。さらに、Kosmos Hub を使えば、Lexsa 接続時、Torso または Torso-One 接続時、Torso/Torso-One と Lexsa の両方の接続時に、Kosmos Bridge ユーザーおよび iOS 版 Kosmos ユーザーが同時にスキャンと充電を行うことができます。

	トルソは Kosmos Bridge でのみ使用できます。
	市場によりご利用いただける機能が異なる場合があります。ご利用いただける機能については、お住まいの国・地域のユーザーガイドをご使用前にご参照ください。

AIS コアアセンブリの使用説明書は、すべての Kosmos プラットフォームについて一貫した内容です。AIS を設定したら、デバイス固有の適切な使用説明書を参照してください。

本書は、以下の文書と併せてご使用ください。

- AI Station 2 インストールガイド、AIS ボックスに搭載されているコアスタンド
- Kosmos ユーザーガイド（該当する場合）
- iOS-Android 版 Kosmos ユーザーガイド（該当する場合）
- Power Pack 簡易ガイド（該当する場合）

	本ユーザーガイドの電子版は、Web サイト echonous.com/kosmos-resources をご覧ください。
	現在対応している Android および iOS タブレットのリストは、 echonous.com/product/device-compatibility をご覧ください。

Kosmos AIS

AIS Core の取り付け



AIS の取り付けには 2 人必要な場合があります。

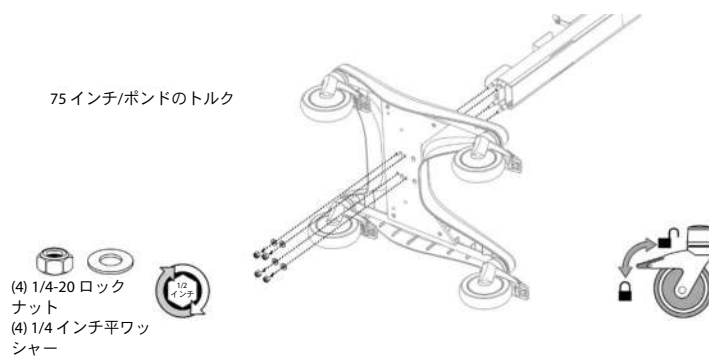
同梱物

- AIS-支柱
- AIS-ベース
- ユーティリティピン
- (2) ケーブルクリップ
- (4) 1/4-20 ロックナット
- (4) 1/4 インチ平ワッシャー

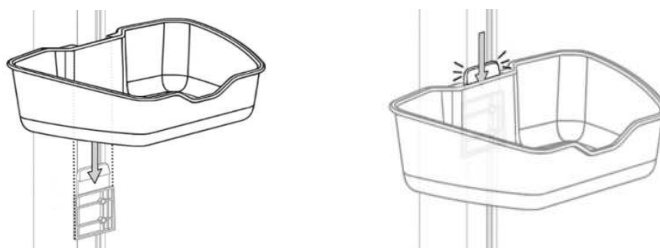


AIS を組み立てるには：

1. AIS のベースと支柱の側方を下にして置きます。
2. ベースの開口部に支柱の底面を合わせて、ネジの位置を合わせます。ベースと支柱を接続します。
3. 同梱されているロックナット (4) と平ワッシャー (4) を使用して、ベースに支柱を締め付けます。



4. 支柱とベースがしっかり接続されたら、スタンドを直立させ、ユーティリティビンを所定の位置にスライドさせます。



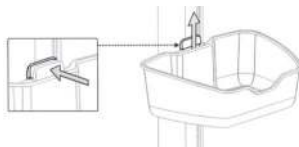
ユーティリティビンの使用

ユーティリティビンは、4.5 kg まで安全に収容できます。



AIS の安全作業荷重を超えないようにしてください。

- ★ 掃除するためユーティリティビンを取り外すには、ツメを押してユーティリティビンを上スライドさせます。



-
-
- ★ ユーティリティピンを再度取り付けるには、ユーティリティピンを取り付け用ブラケットの上端に合わせ、所定の位置でカチッと音がするまで下にスライドさせます。

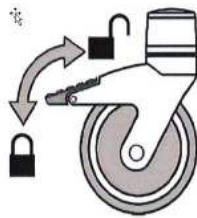
キャスターのロック

AIS にはロック付きキャスターが 4 つあります。



AIS は自由に移動できるように設計されていますが、使用する場所に設置したら、キャスターをロックして、意図せずに動かないようにしてください。

- ★ キャスターをロックするには、足でツメを押し下げます。



AC 電源コードの保管

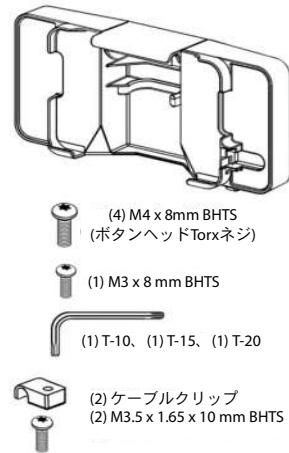
- ★ AC 電源コードを保管するには、スタンドの下にあるコードホルダーにコードを巻き付けます。

AIS: Kosmos Bridge の取り付け



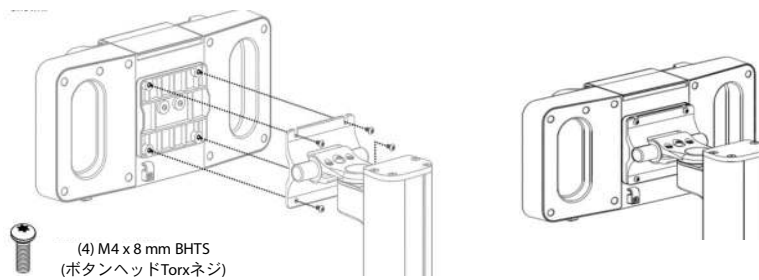
Kosmos Bridge タブレットマウントの AIS への取り付け

同梱物



Bridge タブレットマウントを AIS に取り付ける手順：

2. T-20 Torx レンチを使用し、(4) M4 x 8 mm ボタンヘッド Torx ネジ (BHTS) で Bridge タブレットマウントを AIS の支柱に固定します。



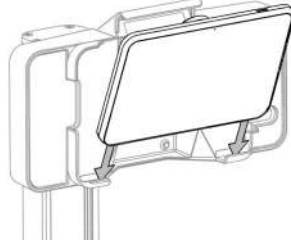
Kosmos Bridge の Bridge タブレットマウントへの取り付け



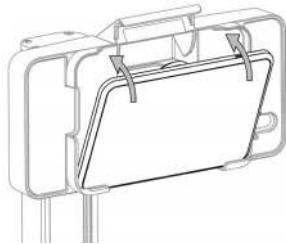
留め具が完全に閉じていることを確認し、Kosmos Bridge が脱落して傷害や損害を招かないようにしてください。

Kosmos Bridge をタブレットマウントに取り付ける手順：

1. Kosmos Bridge の底縁をタブレットマウントの角のツメに合わせます。



2. Kosmos Bridge を後ろに傾けてタブレットマウントに押し込みます。
ハンドルをスロット内に押し込むときに少し抵抗があるかもしれません。





3. カチッと音がするまで留め具を下ろします。



Kosmos Bridge の Bridge タブレットマウントからの取り外し

安全のため、リリースボタンは意図的に見えない場所に配置しています。

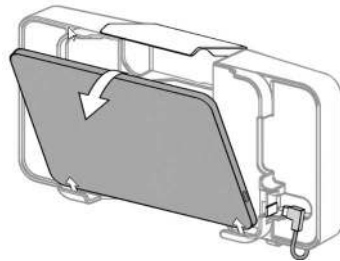
	Kosmos Bridge をマウントから取り外す際は、地面に落下しないように、リリースボタンを押す前にホルダーが下へ傾かないように調節します。
	<ul style="list-style-type: none">• リリースボタンで留め具と USB ケーブルが同時に外れます。• リリースボタンは素早く最後まで押し込んでください。USB ケーブルが完全に外れます。

タブレットマウントから Bridge を取り外す手順：

1. Kosmos Bridge が真っすぐ前を向き、下方に傾いていないことを確認します。
2. 片手で Kosmos Bridge を支え、もう一方の手でタブレットマウントの裏面右上のスロットにあるリリースボタンを、素早く最後まで押し込みます。



3. Kosmos Bridge の頂部を持って前方に傾けて持ち上げ、マウントから取り外します。

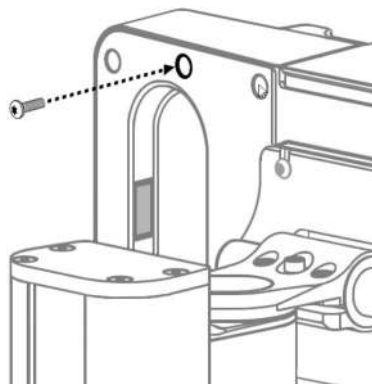


リリースボタンのロック (オプション)

Kosmos Bridge を AIS に設置したままにしたい場合は、留め具 が開かないようにリリースボタンをロックできます。



リリースボタンのロック手順：

1. Kosmos Bridgeをマウントに取り付けた後、T-10 Torxドライバーを使用してBHTS (M3 x 8 mm) でタブレットマウントの背面から固定します。これで取り外しボタンがロックされます。



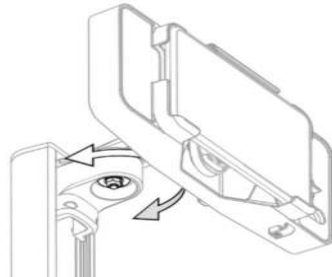
タブレットヒンジの調節

タブレットマウントは、上下 (+30°/-15°) に傾けたり、左右 (+/- 90°) に回転させたりして調節できます。

	チルトおよびスイベルテンションは、必ずモニターを取り付けた後に調整してください。
	留め具が誤って開き Kosmos Bridge が落下するリスクを抑えるため、下向きの傾きを意図的に制限しています。

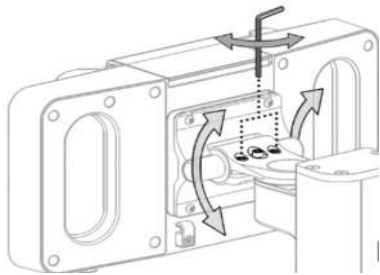
スイベルテンションの調整：

1. 1/2 インチソケットレンチを使用して、所望のスイベルテンションになるまでスイベルテンションナットを締めるか緩めます。ソケットレンチは付属していません。



チルトテンションの調整：

1. 5/32 インチAllenレンチを使用して、張力調整ネジを締めるか、緩め付けます。Allenレンチは付属していません。



締め付けを調節している間、タブレットを支えてください。締め付けが緩すぎると、タブレットマウントが突然下向きに傾くおそれがあります。

スキャンの開始：

1. Torso/Torso-One を Bridge ハンドルの下のプローブポートに接続します。
2. Lexsa を Bridge 側面の USB-C ポートに接続します。






Bridge の (Hub なし) 充電 :

1. Bridge に付属の電源ケーブルを使用して、USB-C 電源ケーブルの端部を Bridge 側面の USB-C ポートに、もう一方の端部を壁のコンセントに接続します。Lexsa の Bridge への接続を外す必要があります。

Kosmos Hub の取り付け手順については、次のセクションも続けて御覧ください。

AIS: Kosmos Hub 搭載の Kosmos Bridge

Kosmos Hub の AIS への取り付け

	Lexsa でスキャンしている時は、すでに接続されている AC 電源は切らないでください。
	Bridge を Hub に接続する前に、Lexsa を Hub エンクロージャボックスに接続する必要があります。このシーケンスに従わないと、Bridge が Lexsa プローブを認識しません。
	Kosmos Hub は、使用する前に Kosmos AI Station に接続し、取り付けておく必要があります。
	Hub エンクロージャボックスは、患者環境内では開けないでください。
	Kosmos Hub は、現在、Kosmos Bridge と iOS 版 Kosmos でご利用いただけます。

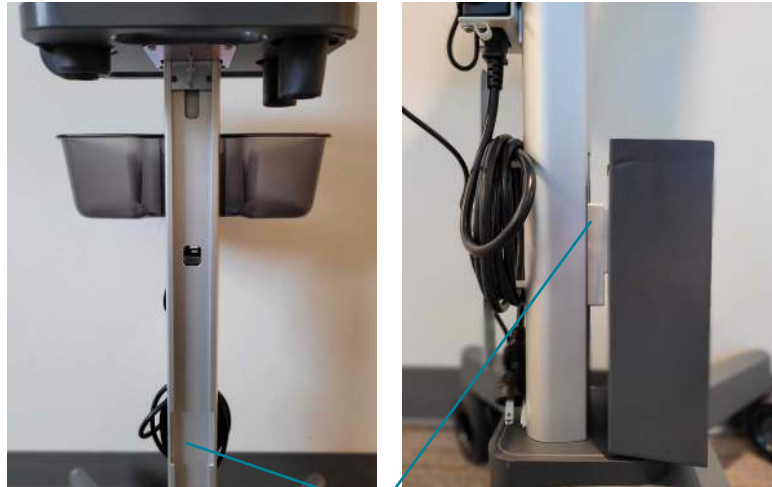
同梱物

- Kosmos Hub
- Hub エンクロージャボックス
- Hub と Bridge 間の USB-C ケーブル
- Hub 電源
- (3) M4 x 12 mm なべ小ねじ
- (1) 1/4-20 x 3/4 止めねじ
- (1) 1/8 インチ六角レンチ

Hub エンクロージャボックスの AIS への取り付け

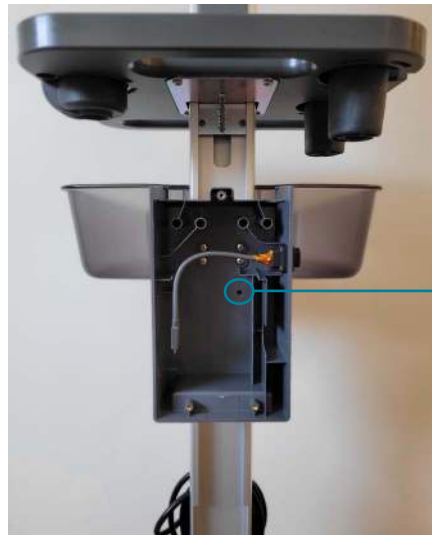
1. AIS のベースに開口部から、Hub の入っていない Hub エンクロージャボックスのマウントを挿入します。

2. Hub エンクロージャーボックスを、スタンドの支柱の上方にスライドさせます。



1. Hub エンクロージャーボックスマウント用の開口部


3. 下図に示す位置で、同梱の 1/8 インチ六角レンチと 1 本止めネジを使って Hub エンクロージャーボックスを AIS に締め付けます。

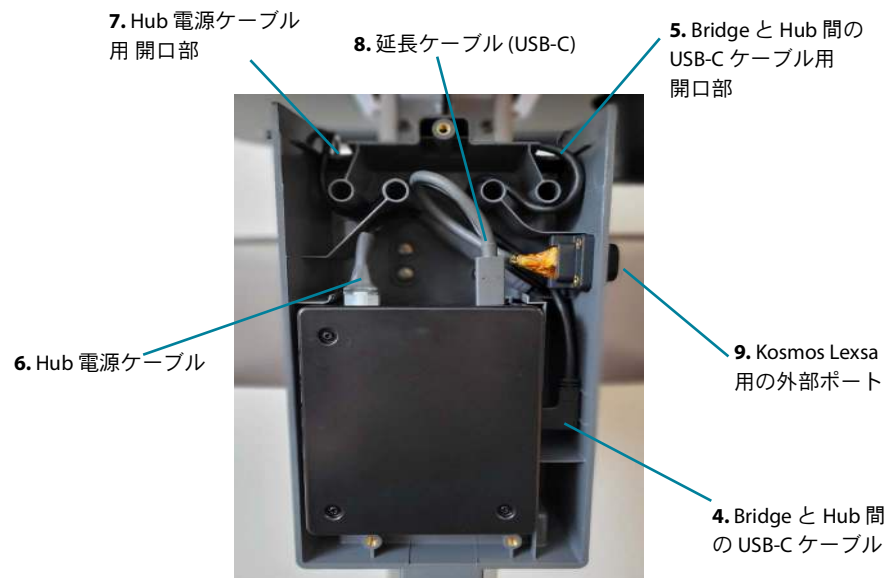


3. 止めネジを挿入し、Hub エンクロージャーボックスを 1/8 インチ六角レンチで締め付けて固定します

Hubの接続 - 下図を参照

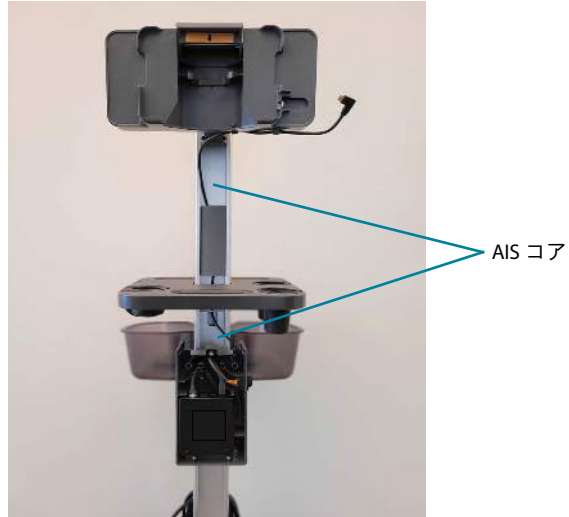
- Hub を Hub エンクロージャーボックスに設置する前に、Bridge と Hub 間の USB-C ケーブルの一端を Hub の USB-C ポートに接続します。
- Hub を Hub エンクロージャーボックスに設置します。Bridge と Hub 間の USB-C ケーブルを、Hub エンクロージャーボックスの取付具とケーブル開口部に通します。
- Hub 電源ケーブルを Hub 電源ポートに接続します。
- Hub 電源ケーブルを Hub エンクロージャーボックスの取付具とケーブル開口部に通します。
 - ヒント：Hub の後ろのスペースを利用して、ケーブルをフィッティングに通して調整してください。
- 延長ケーブル (USB-C) を Hub の USB-C ポートに接続します。
- Kosmos Lexsa でスキャンする場合は、Lexsa を Hub エンクロージャーボックスの側面にある外部ポートに接続します。

 Torso/Torso-One でスキャンする場合は、Torso/Torso-One を Kosmos Bridge (Bridge ハンドルの下のポート) に接続します。



Hub の Bridge への接続

10. Bridge と Hub 間の USB-C ケーブルの一端を AIS のコアから上方の Bridge マウントまで通します。

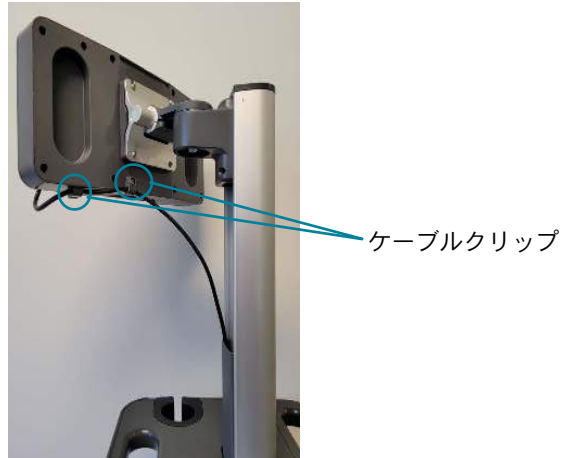


11. Bridge を Bridge マウントに挿入し、Bridge と Hub 間の USB-C ケーブルを Bridge 側のポートに差し込みます。



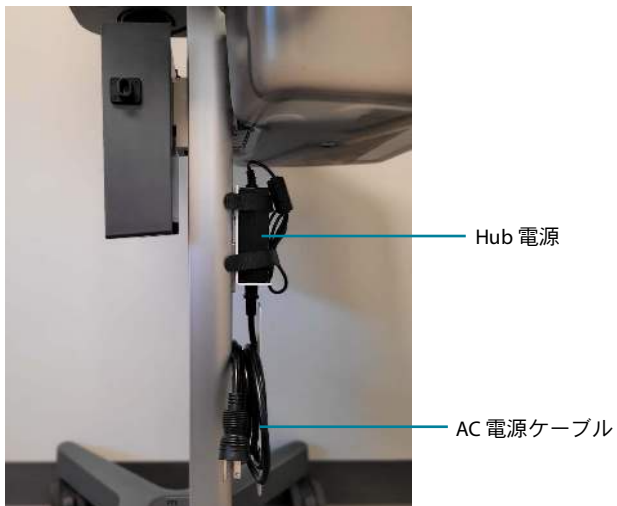
Bridge を Hub に接続する前に、Lexsa を Hub エンクロージャーボックスに接続する必要があります。

-
12. ケーブルクリップを Bridge タブレットマウントに取り付けます。
Bridge と Hub 間の USB-C ケーブルをケーブルクリップに通し、
M 3.5 x 1.65 x 10 mm ボタンヘッド Torx ネジ (2) および T-15 Torx レンチを
使用してケーブルクリップをマウントに締め付けます。



Hub のセットアップ完了




13. AC 電源ケーブルを Hub の電源に接続します。



14. AC 電源ケーブルを壁のコンセントに差し込みます。Kosmos デバイスの電源を入れます。
15. Hub の取り付けを無事済ませたら、同梱されているネジで Hub エンクロージャーボックスを閉じます。Phillips ドライバーは付属していません。

AIS: Android 版 Kosmos

Android-iOS タブレットマウントを使用すれば、対応している Android タブレットを Kosmos AIS に簡単に取り付けられます。Android タブレットユーザーは、Power Pack を AIS に取り付けることもできます。

	なお、電子版のユーザーガイドは、EchoNous の Web サイト echonous.com/kosmos-resources から入手できます。
	対応しているタブレットのリストについては、以下の EchoNous の Web サイトをご覧ください。 echonous.com/product/device-compatibility
	Power Pack は、Android 版 Kosmos でのみ使用できます。

AIS: Power Pack 非搭載の Android 版 Kosmos



Android タブレットの AIS への取り付け

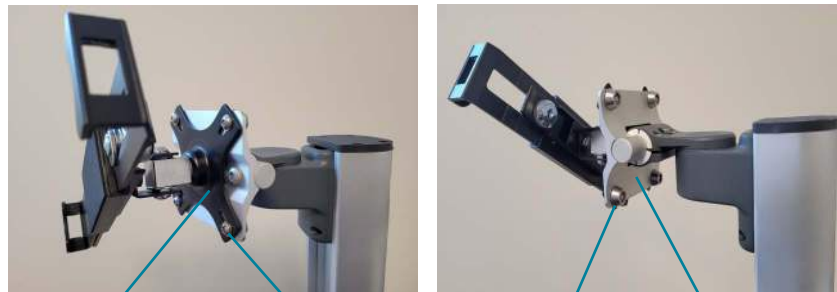
同梱物

- Android-iOS タブレットマウント
- ボタンヘッド Torx ネジ (4)
- T-25 六角レンチ
- ワッシャー (4)
- タブレットマウントキー (2)
- タブレットマウント Allen キー
- Penta Nut (4)
- Penta Nut キー



Android-iOS タブレットマウントの AIS への取り付け手順：

1. タブレットマウントを AIS 取り付けプレートの位置に合わせます。位置を合わせたら、ボタンヘッド Torx ネジ/ワッシャーコンボを取り付けプレートの開口部から挿入し、両端を Penta Nut で固定します。六角レンチと Penta Nut キーを使用して、ハードウェアを締め付けます。



Android-iOS タブレット
マウントプレート

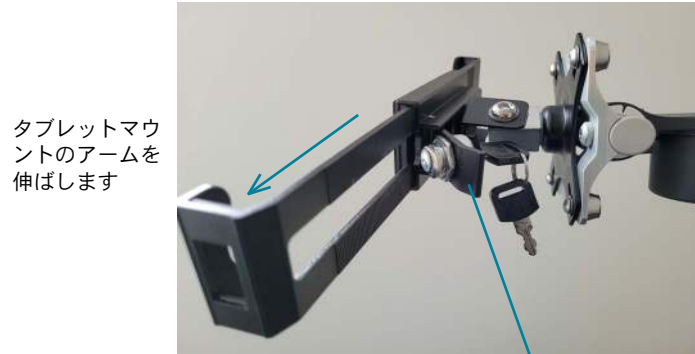
ボタンヘッド Torx ネジ/ワッシャー

AIS 取り付けプレート

Penta Nut

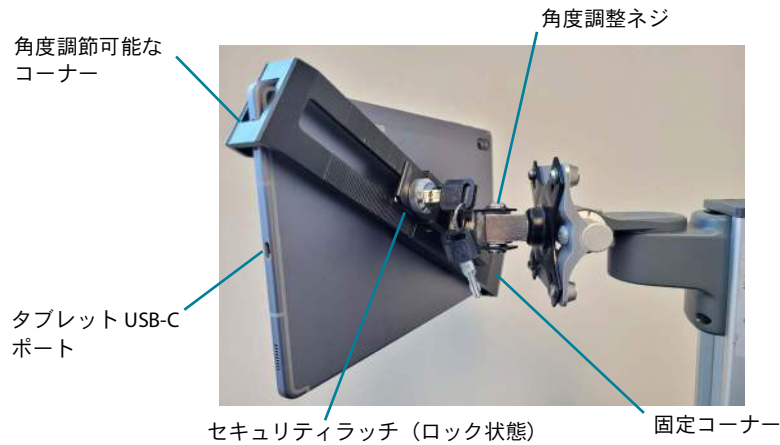
Android タブレットの Android-iOS タブレットマウントへの取り付け手順：

2. タブレットマウントのアームを伸長するには、タブレットマウントキーを使用してセキュリティラッチのロックを解除します。ラッチを手前に引いて、マウントのアームをスライド/伸長します。






セキュリティラッチ（ロック解除状態）

3. タブレットの角をマウントの固定端に差し込み、調整可能な角をタブレットに固定します。セキュリティラッチを閉じてロックし、タブレットを所定の位置に保持します。



4. 角度調整ネジを締める、または緩めて、タブレットの角度を調整します。付属のタブレットマウントアレンキーを使用します。
5. Kosmos プローブをタブレットの USB-C ポートに接続します。

AIS: Power Pack 非搭載の Android 版 Kosmos

	使用前に Power Pack が充電されていることを確認してください。
	Power Pack は、Android 版 Kosmos でのみ使用できます。
	プローブを Power Pack に認識させるには、先に Power Pack をタブレットに接続する必要があります。



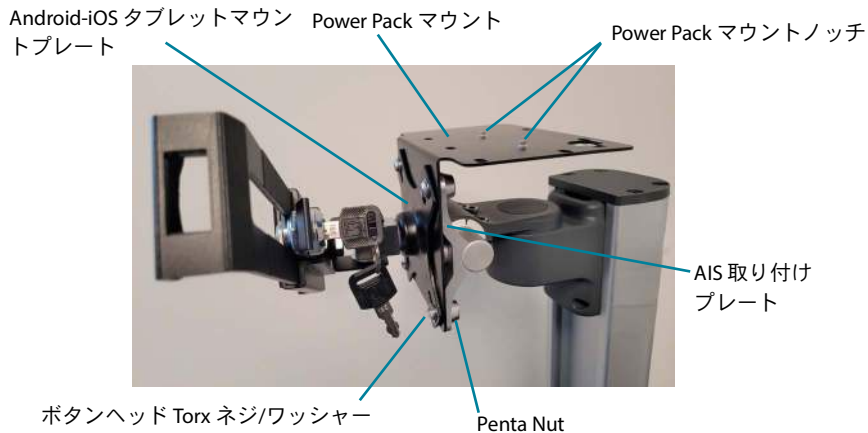
Power Pack を搭載した Android タブレットの AIS への取り付け

同梱物

- Android-iOS タブレットマウント
- ボタンヘッド Torx ネジ (4)
- T-25 六角レンチ
- ワッシャー (4)
- タブレットマウントキー (2)
- タブレットマウント Allen キー
- Penta Nut (4)
- Penta Nutキー
- Power Pack マウント
- Power Pack
- Power Pack 電源ケーブル
- 充電器ホルスター

Android-iOS タブレットマウントと Power Pack マウントの AIS への取り付け

1. 下の図を参照して、ボタンヘッド Torx ネジ/ワッシャー /Penta Nut コンボを使用して、タブレットマウントと Power Pack マウントを AIS 取り付けプレートに取り付けます。六角レンチと Penta Nut キーを使用して、ハードウェアを締め付けます。



Power Pack マウンへの Power Pack の固定

2. 下の画像を参照し、マウントのノッチの位置が Power Pack の開口部と一致していることを確認して、Power Pack マウントに Power Pack を設置します。Power Pack を所定の位置にロックするには、Power Pack をスライドさせてタブを押し上げます。



ノッチ開口部



Power Pack をスライドさせて固定します

タブを押し上げて Power Pack を固定します

Android-iOS タブレットマウントに Android タブレットを固定します

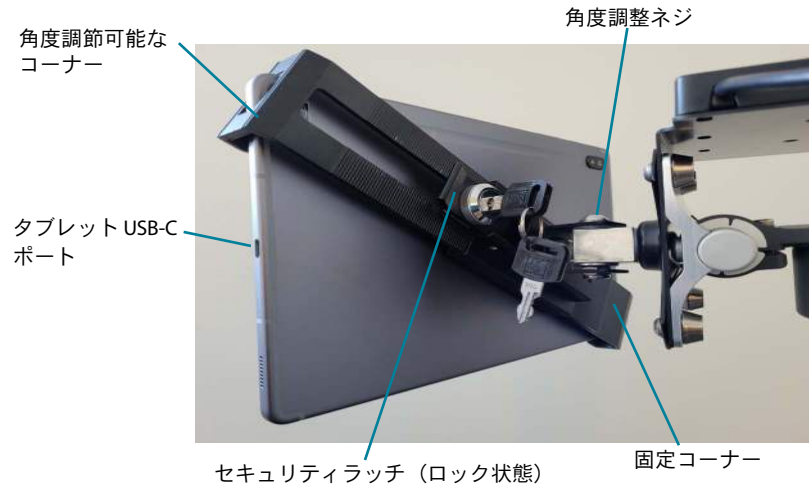
3. タブレットマウントのアームを伸長するには、タブレットマウントキーを使用してセキュリティラッチのロックを解除します。ラッチを後方に引き、スライドさせてマウントのアームを伸ばします。

タブレットマウントのアームを伸ばします




セキュリティラッチ (ロック解除状態)

4. タブレットの角をマウントの固定端に差し込み、タブレットの調節可能なマウントコーナーを固定します。セキュリティラッチを閉じてロックし、タブレットを所定の位置に保持します。



5. まず、Power Pack ケーブルをタブレット USB-C ポートに接続します。その後、Kosmos プローブを Power Pack に接続します。

 プローブを Power Pack に認識させるには、先に Power Pack をタブレットに接続する必要があります。



6. デバイスの電源を入れ、Kosmos App を開き、スキャンを開始します。

Power Pack の充電

Power Pack 電源ケーブルを使用しないときは、充電器ホルスターを使用して保管してください。

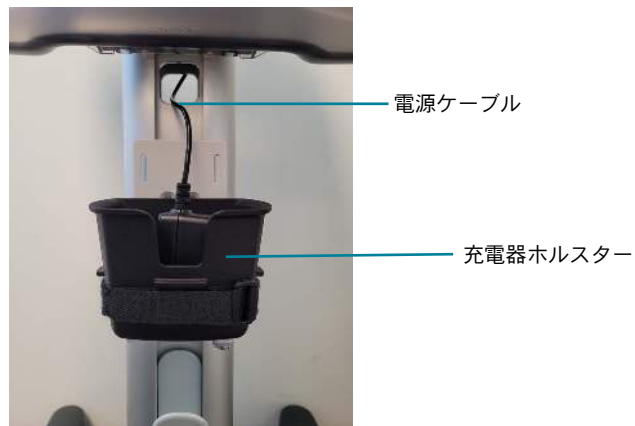
充電器ホルスターを AIS に接続する手順：

1. ストラップを使用して、充電器ホルスターを電源マウントに固定します。下の画像を参照してください。

Power Pack の充電手順：

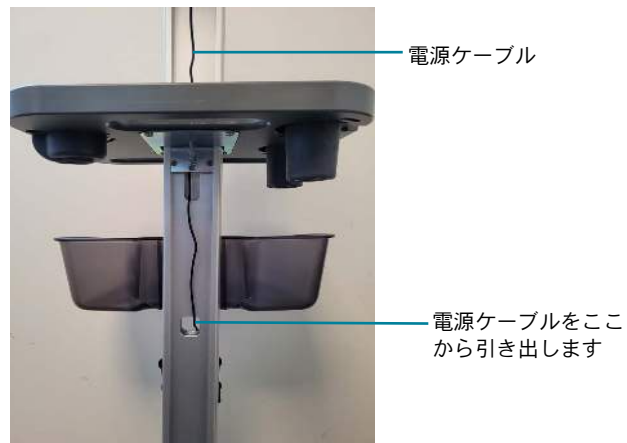
1. Kosmos プローブを Power Pack から取り外します。
2. 電源ケーブルを AIS の背面からコアに通します。ケーブルを手前に引っ張ります。

背面図

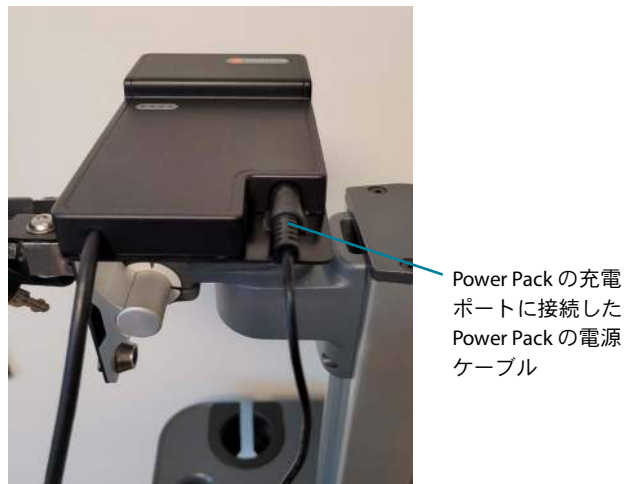


- 電源ケーブルを AIS コアの上のPower Packの方向に引き上げます。

正面図






- 電源を Power Pack 充電ポートに接続します。タブレットと Power Pack の両方を充電するには、Power Pack USB-C ケーブルをタブレットに接続します。



AIS: iOS 版 Kosmos

Android-iOS タブレットマウントを使用すれば、対応している iOS のタブレットを Kosmos AIS に簡単に取り付けることができます。iOS 版 Kosmos ユーザーは、Kosmos Hub を使用しているときは、スキャンと充電を同時に行うことができます。

	なお、電子版のユーザーガイドは、EchoNous の Web サイト echonous.com/kosmos-resources から入手できます。
	対応しているタブレットのリストについては、以下の EchoNous の Web サイトをご覧ください。 echonous.com/product/device-compatibility
	Kosmos Hub は、現在、Kosmos Bridge と iOS 版 Kosmos でのみご利用いただけます。

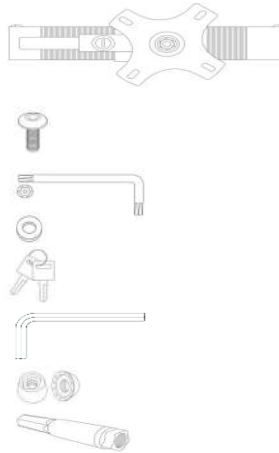
AIS: Hub 不搭載 iOS 版 Kosmos



iOS タブレットの AIS への取り付け

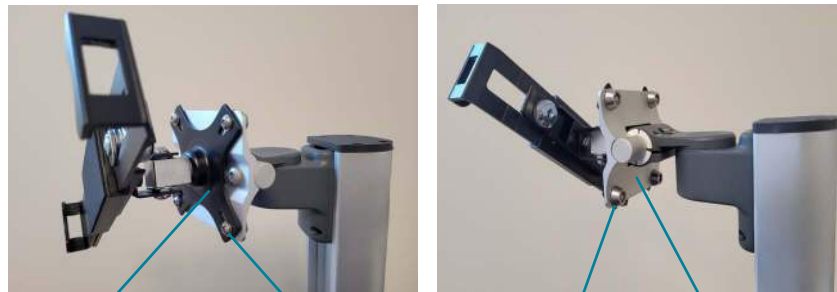
同梱物

- Android-iOS タブレットマウント
- ボタンヘッド Torx ネジ (4)
- T-25 Torx レンチ
- ワッシャー (4)
- タブレットマウントキー (2)
- タブレットマウント Allen キー
- Penta Nut (4)
- Penta Nutキー



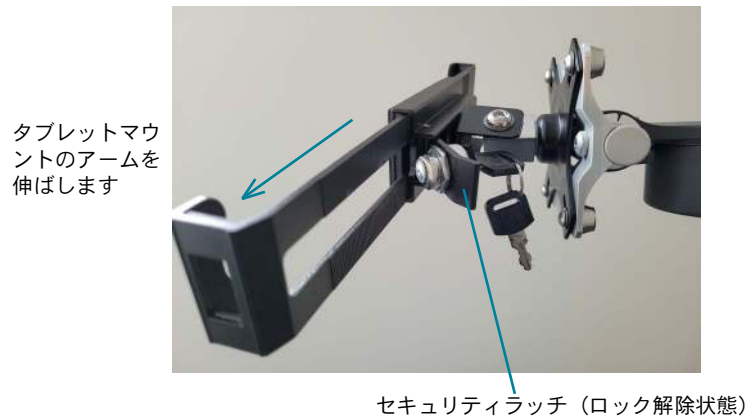
Android および iOS タブレットの AIS Station への取り付け手順：

1. タブレットマウントの位置を AIS 取り付けプレートに合わせます。ボタンヘッド Torx ネジ/ワッシャーコンボを開口部に挿入し、両端を Penta Nut で固定します。Torx レンチと Penta Nut キーを使用して、ハードウェアを締め付けます。

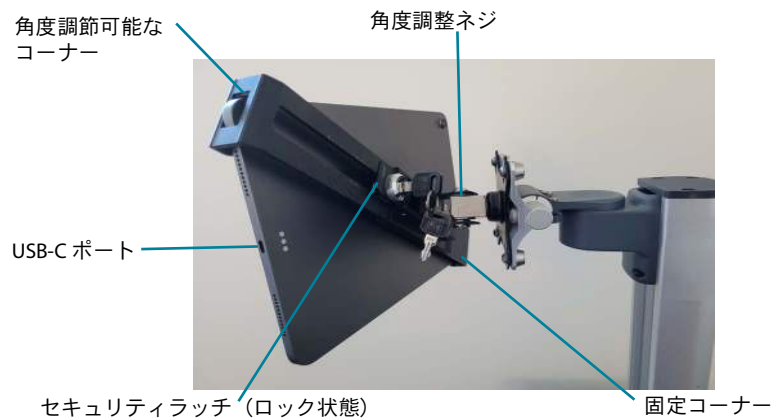


iOS タブレットの Android-iOS タブレットマウントへの取り付け

2. タブレットマウントのアームを伸長するには、タブレットマウントキーを使用してセキュリティラッチのロックを解除します。ラッチを手前に引いて、マウントのアームをスライド/伸長します。



3. タブレットの角をマウントの固定端に差し込み、タブレットの調節可能なマウントコーナーを固定します。セキュリティラッチを閉じてロックし、タブレットを所定の位置に保持します。









4. タブレットマウント Allen キーを使用して、角度調整ねじを締め、または緩めてタブレットの角度を調整します。
5. Kosmos プローブをタブレットの USB-C ポートに接続します。

AIS: Kosmos Hub 搭載 iOS 版 Kosmos



Kosmos Hub の AIS への取り付け

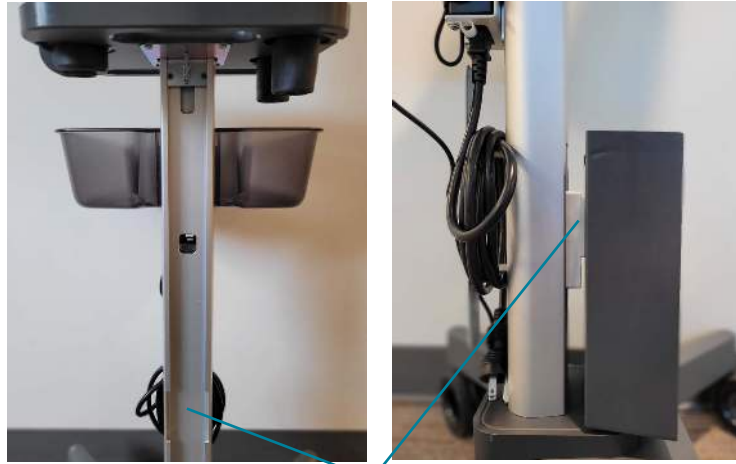
	スキャンしている時は、すでに接続されている AC 電源は切らないでください。
	Kosmos Hub は、使用する前に Kosmos AI Station に接続し、取り付けしておく必要があります。
	iOS タブレットを Hub に接続する場合は、必ず EchoNous が提供する iOS と Hub 間の USB-C ケーブル (P007934) を使用してください。別のケーブルを使用すると、システムが中断する可能性があります。
	Hub エンクロージャーボックスは、患者環境内では開けないでください。
	Kosmos Hub は Kosmos Bridge と iOS 版 Kosmos でのみご利用いただけます。
	市場によりご利用いただける機能が異なる場合があります。ご利用いただける機能については、お住まいの国・地域のユーザーガイドをご使用前にご参照ください。

同梱物

- Kosmos Hub
- Hub エンクロージャーボックス
- iOS と Hub 間の USB-C ケーブル
- Hub 電源ケーブル
- AC 電源ケーブル
- (3) M4 x 12 mm なべ小ねじ
- (1) 1/4-20 x 3/4 止めねじ
- (1) 1/8 インチ六角レンチ

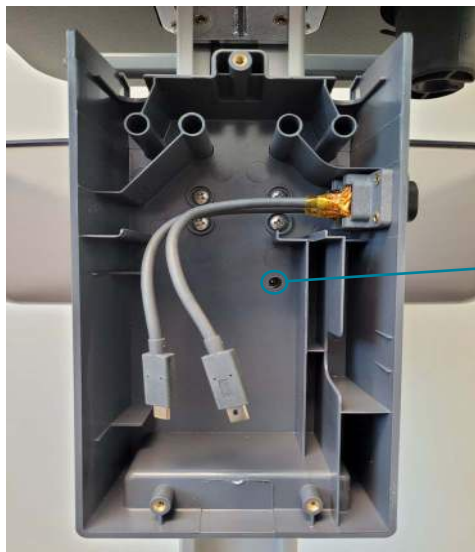
Hub エンクロージャーボックスの AIS Station への取り付け

1. AIS のベースに開口部から、Hub の入っていない Hub エンクロージャーボックスのマウントを挿入します。Hub エンクロージャーボックスを、スタンドの支柱の上方にスライドさせます。



1. Hub エンクロージャーボックス
マウント用の開口部

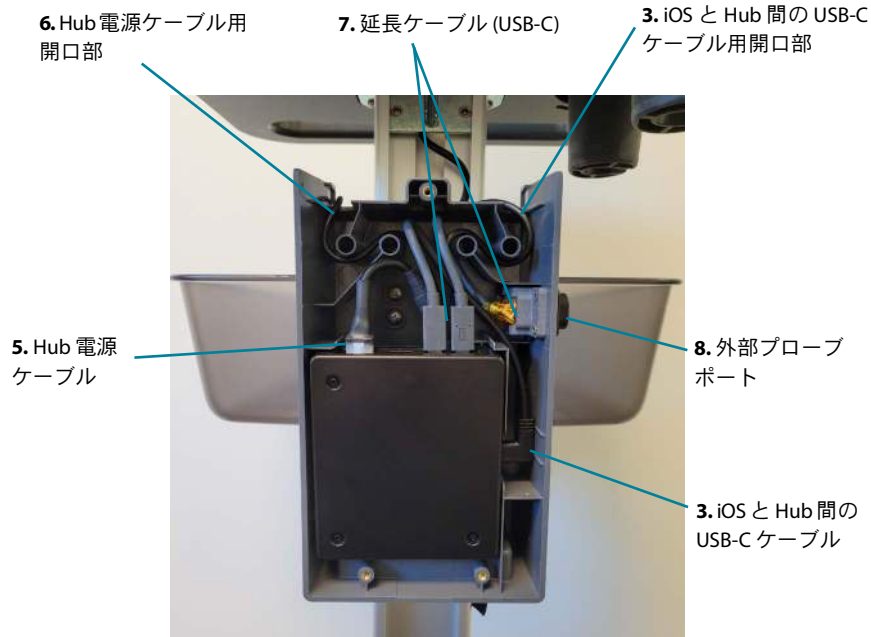
2. 下図に示す位置で、同梱の 1/8 インチ六角レンチと 1 本止めネジを使って Hub エンクロージャーボックスを AIS に締め付けます。



2. 止めネジを挿入し、Hub エンクロージャーボックスを 1/8 インチ六角レンチで締め付けて固定します

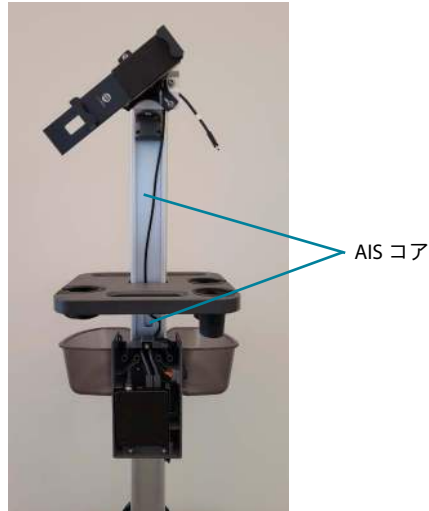
Hubの接続 - 下図を参照

- HubをHubエンクロージャーボックスに設置する前に、iOSとHub間のUSB-Cケーブルの一端をHubのUSB-Cポートに接続します。
- HubをHubエンクロージャーボックスに設置します。iOSとHub間のUSB-CケーブルをHubエンクロージャーボックスの取付具とケーブル開口部に通します。
- Hub電源ケーブルをHub電源ポートに接続します。
- Hub電源ケーブルをHubエンクロージャーボックスの取付具とケーブル開口部に通します。
 - ヒント：Hubの後ろのスペースを利用して、ケーブルをフィッティングに通して調整してください。
- 延長ケーブル (USB-C) を Hub の USB-C ポートに接続します。
- Kosmos Lexsa および/または Kosmos Torso-One を Hub エンクロージャーボックスの外部ポートに差し込みます。



Hub の iOS デバイスおよび電源の接続

9. iOS と Hub 間の USB-C ケーブルの端部を AIS のコアから上方のタブレットマウントまで通します。

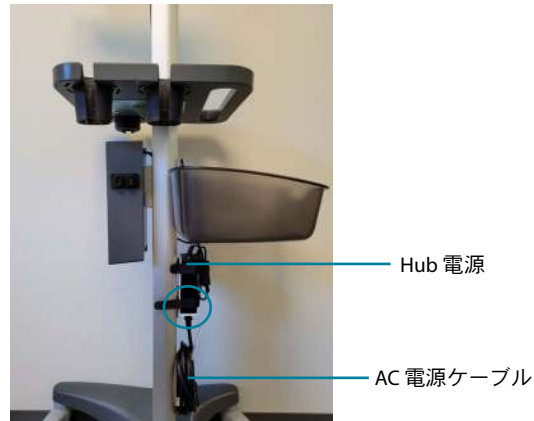


10. iOS デバイスをタブレットマウントに設置し、iOS と Hub 間の USB-C ケーブルを iOS デバイスの側面にある USB-C ポートに差し込みます。



Hubのセットアップ完了

11. AC電源ケーブルを Hub の電源に接続します。



12. AC電源ケーブルを壁のコンセントに差し込みます。Kosmos デバイスの電源を入れます。

13. Hub の取り付けを無事済ませたら、同梱されているネジで Hub エンクロージャーボックスを閉じます。Phillipsドライバーは付属していません。

洗浄と消毒

AISの洗浄と消毒については、製造元の説明書を参照してください。
(https://assets.gcx.com/documents/documents/DU-CLEAN-01_Rev_A.PDF)

定期メンテナンス

取り付け用アセンブリに関連するすべての留め具を定期的に検査してください。最適な操作と安全のために、必要に応じて締めたり調整したりします。

取り付け用アセンブリの洗浄

取り付け用アセンブリは、病院現場で一般的に使用される最も刺激の少ない非研磨性の溶液(希釈した漂白剤、アンモニア、またはアルコール溶液など)で洗浄することができます。

表面仕上げに、アセトンやトリクロロエチレンなどの強力な化学薬品や溶剤を使用すると恒久的な損傷を招くおそれがあります。

スチールウールやその他の研磨剤は絶対に使用しないでください。

未承認の物質またはプロセスの使用によって引き起こされた損傷は保証されません。互換性を確認するために、取り付け用アセンブリの見えない小さな領域で洗浄液をテストすることをお勧めします。

液体に取り付け用アセンブリを沈めたり、浸したりしないでください。水で湿らせた布を使用して、取り付け用アセンブリからすぐに洗浄剤を拭き取ります。洗浄後、アセンブリを完全に乾燥させます。



GCXは、感染を制御する手段として、リストされている化学物質またはプロセスの有効性については主張しません。病院の感染管理責任者または疫学者に相談してください。取り付けられた装置またはアセンブリ機器を洗浄または滅菌するには、それらの製品に付属の特定の説明書を参照してください。

仕様

スタンド

- 質量：24.5 kg
- 寸法：112 x 51 x 45 cm

Kosmos Hub

- 寸法：100 x 116 x 31 mm

Hub エンクロージャーボックス

- 寸法：132 x 237 x 71 mm

電源

- 入力：100～240 V AC 電源 50～60 Hz
- 出力：5.0 V \pm 0.25 V (最大電流 2.0 A)

Hub からタブレットまでのケーブル長

- 1800 mm (70.9 インチ)

安全性

超音波診断装置を使用する前に、この情報をお読みください。これは、装置、トランスデューサー、ソフトウェアに適用されます。このセクションでは、一般的な安全情報のみを説明します。特定の作業にのみ適用される安全情報は、その作業の手順に含まれています。

Kosmos システムは医療機器です。本装置は、本装置の使用を指示する有資格の医師による使用、またはその指示に基づく使用、およびその監督下での使用を意図しています。

超音波診断装置に関連する重大な安全に関する事故が発生した場合は、EchoNous およびユーザーおよび/または患者が居住する国の管轄当局に報告してください。



リサイクルと廃棄

EchoNous は、装置を安全かつ効果的に継続して使用できるようサポートするだけでなく、装置の耐用年数終了時の適切な廃棄に関する情報を提供し、自然環境の保護に尽力しています。


装置には、適切に廃棄しないと環境に害を及ぼす物質が含まれている可能性があります。装置が耐用年数に到達したら、以下の推奨事項に従って適切に廃棄してください。


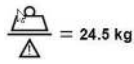
Kosmos Bridge にはリチウムイオンバッテリーが含まれているため、現地や州、地域、国の規制に従って、環境に配慮した方法で廃棄する必要があります。EchoNous では、電子機器のリサイクルと廃棄専門のリサイクルセンターに Kosmos の電子機器を持ち込むことを推奨しています。Kosmos のコンポーネントが生物学的に危険な物質にさらされた場合、EchoNous では、現地や州、地域、および/または国の規制に従って、バイオハザード容器を使用して廃棄することを推奨しています。当該 Kosmos コンポーネントは、





バイオハザード廃棄物の処理を専門とする廃棄物センターに持ち込む必要があります。







	<p>Kosmos を一般廃棄物として焼却処分したり廃棄処分したりしないでください。リチウムイオンバッテリーは、環境や防火の面で潜在的な危険があります。</p>
	<p>Kosmos Bridge に内蔵されているリチウムイオンバッテリーは、高温にさらされると爆発するおそれがあります。このユニットを焼却によって破壊しないでください。ユニットについては、EchoNous または最寄りの販売代理店に返送し、廃棄を依頼してください。</p>

ラベルの記号

記号	EchoNous の説明	SDO タイトル 参照番号 規格
	<p>装置の製造元を示します。 製造元の名前と所在地が含まれます</p>	<p>製造元 参照番号 5.1.1 ISO 15223-1 医療機器 - 医療機器のラベル、ラベリング及び供給される情報に用いる図記号 - 第1部：一般要求事項</p>
<p>REF</p>	<p>部品番号または型番</p>	<p>カタログ番号 参照番号 5.1.6 ISO 15223-1 医療機器 - 医療機器のラベル、ラベリング及び供給される情報に用いる図記号 - 第1部：一般要求事項</p>

	製造日	製造日 参照番号 5.1.3 ISO 15223-1 医療機器 - 医療機器のラベル、ラベリング、および提供される情報に用いる図記号 - 第 1 部：一般要求事項
LOT	バッチコード	バッチコード 参照番号 5.1.5 ISO 15223-1 医療機器 - 医療機器のラベル、ラベリング及び供給される情報に用いる図記号 - 第 1 部：一般要求事項
SN	シリアル番号	シリアル番号 参照番号 5.1.7 ISO 15223-1 医療機器 - 医療機器のラベル、ラベリング、および提供される情報に用いる図記号 - 第 1 部：一般要求事項
	安全使用荷重を含む機器の重量。IEC 60601-1, Cl.7.2.21 に準拠して使用	なし

	<p>UL 分類。</p> <p>医療 - 一般的医療機器。感電、火災および機械による傷害に関する ANSI/AAMI ES 60601-1 (2005) + AMD (2012) / CAN/CSA-C22.2 No. 6060-1 (2008) + (2014) のみに準拠。</p> <p>E509516</p>	<p>なし</p>
	<p>使用説明書を参照してください</p>	<p>操作手順 参照番号 D.1-11 IEC 60601-1 医用電気機器 - 第 1 部：基礎安全及び基本性能に関する一般要求事項</p>
	<p>安全性に関する注意は、装置上にこのマークで示されます</p>	<p>注意 参照番号 D.1-10 IEC 60601-1 医用電気機器 - 第 1 部：基礎安全及び基本性能に関する一般要求事項</p>
	<p>医療機器であることを示します</p>	<p>参照番号 5.7.7 ISO 15223-1 医療機器 - 医療機器のラベル、ラベリング、および提供される情報に用いる図記号 - 第 1 部：一般要求事項</p>

	<p>欧州共同体/欧州連合における認定代理人を示します</p> <p>注記：記号には、認定代理人の氏名と住所が記載されています。</p>	<p>参照番号 5.1.2 ISO 15223-1 医療機器 - 医療機器のラベル、ラベリング、および提供される情報に用いる図記号 - 第 1 部：一般要求事項</p>
	<p>CE マーキング</p> <p>装置が EU MDR 2017/745 およびその他適用される EU 整合法令で規定される適用要件に適合していることを示します</p>	<p>EU MDR 2017/745 第 2 条、(43)</p>
	<p>直流電流を示します</p>	<p>直流電流 参照番号 D.1-4 IEC 60601-1 医用電気機器 - 第 1 部基礎安全及び基本性能に関する一般要求事項</p>
	<p>本製品を通常の廃棄物や埋め立て廃棄物として廃棄することはせずに、本製品を使用する地域の法令に従って廃棄してください</p>	<p>分別収集に関する附属書 IX 廃電気電子機器 (WEEE) に関する欧州議会及び理事会指令 2012/19/EU</p>
	<p>スイス代理人</p>	<p>スイス認定代理人を示す記号 MU600_00_016e_MB</p>
	<p>英国適合性評価</p>	<p>英国適合性評価を示す記号。 MHRA Department of Business, Energy & Industrial Strategy 2020 年 12 月 31 日</p>

連絡先情報

米国



EchoNous Inc.

8310 154th Avenue NE

Building B, Suite 200

Redmond, WA 98052

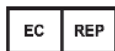
テクニカルサポート（フリーダイヤル）：(844) 854 0800

販売（フリーダイヤル）： (844) 854 0800

電子メール： support@EchoNous.com

Web サイト： www.EchoNous.com

欧州経済領域



認定代理人

Advena Ltd

Tower Business Centre

2nd Flr, Tower Street

Swatar, BKR 4013

マルタ



スイス認定代理人

CH REP

QUNIQUE GmbH
Bahnhofweg 17
5610-Wohlen
スイス

英国責任者

Qserve Group UK, Ltd
49 Greek St, London W1D 4EG,
英国

オーストラリアスポンサー

LC & Partners Pty Ltd
Level 32, 101 Miller Street
North Sydney, NSW, 2060
オーストラリア
電話番号：+ 61 2 9959 2400

ブラジル認定代理人

Detentor da Notificação:

VR Medical Importadora e Distribuidora de Produtos Médicos Ltda

Rua Batataes no 391, conjuntos 11, 12 e 13 - Jardim Paulista
São Paulo - SP - 01423-010
CNPJ: 04.718.143/0001-94
SAC: 0800-7703661
Farm.Resp: Cristiane Ap. de Oliveira Aguirre – CRF/SP: 21.079
Notificação ANVISA no: 80102519147

Suporte ao cliente da EchoNous

Entre em contato com o suporte ao cliente:

Telefone: 844-854-0800

Fax: 425-242-5553

E-mail: info@echonous.com

Site: www.echonous.com

Fabricante:

EchoNous, Inc.

8310 154th Ave NE, Edifício B, Suíte 200

Redmond, WA 98052

Estados Unidos da América

País de Origem: Estados Unidos da América